

事業報告書（令和3年度）

事業名 新しい時代にこそ大切な人間関係～自分も相手も大切にして日常の暮らしと伝統文化と人生を守り希望の未来を～

団体名 い ろ は 邑 担当者名 笹治英昭

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

日 時：2021年7月23日（金）

場 所：ラヴィール岡山

参加対象者：岡山市民（岡山市に在住・在勤・在学を含む）

人 数：76人

内 容：チラシをご参照ください。

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

長引くコロナ禍の影響を多くの人々が受けた令和3年「持続可能な開発のための教育」活動であるならば、このような事態の時に停滞する活動であってはならない。むしろ、このような時こそ救済や支援の手立てがうてて貢献できる活動であることの真価が問われる意識して取り組みました。

ESDは「持続可能な社会づくりの担い手を育む教育」であるのだから、コロナ禍であっても希望が持て、新しい日常で、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育としての愛情と信頼が伝わり合う子育て、想いと言葉には力があり、自己肯定感が育まれるコミュニケーション学習ができるようにしました。

ESD事業で育みたい心と力が養われる人間関係を伝え広めていく活動に、あらためて今一度、原点に立ち返り、本当に大切な育みたい心と力が育まれる人間関係には想いと言葉に力があると知る事が大切であるので、学びと体感を広めていくことに重点をおき活動しました。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

※事業内容がESDにどう貢献したか等を記入してください。

- ・いじめや虐待や自殺がなくなり世界が平和になると確かに思えて、このような会がもっと広まり、たくさん的人に届いて欲しいと願います。

育みたい心と力は、持続可能な社会づくりに貢献したい心を実行する力であり、心の成長で培われていく力であり、心の成長は人間関係（親子関係、師弟関係等々）で健全に成長するものであるから、育みたい力は人間関係の在り方によるものでそれは日常においての意識と言葉遣い、心遣いの如何にかかっているという大切な根本が、参加者や周囲の人達に伝わりました。

今年度も、愛情と信頼が伝わる人間関係で養われた相互扶助の精神と行動で、新型インフルエンザコロナウィルス感染拡大防止対策で影響を受けて起こる社会問題を未然に防ぐ、または、この難事を乗り越えていける心の教育、人間関係の学習と実体験を広げていくことに、特に重点をおいて活動をしていくことで、その理解と認識を広めることができました。

4. 今後の課題と展望

日常、身近な人と、愛情がつたわるよう心を通い合わせて信頼関係を築き、対立や心に問題を抱えていない時に価値観を伝え合う、自己実現を支え合うなどの交流をし、社会貢献をしていき、心に問題を抱えている時は助け合い想い合い対立が起きた時は双方共が納得し満足して解決していくよう互いを尊重して平和な人間関係を構築していくことが、E S Dそのものであるという意識が伝わるようにE S Dの理念、目的に触れながら取り組んできた。

命を尊ぶ、生まれてきた意味を人々が自覚できるような取り組みもしていき、想いの力や言葉の力を伝え自尊心や自己肯定感が育まれていく人間関係が広まり世界平和の実現と地球環境の保全がより加速していく展望がある。日頃から愛と信頼の相互理解の人間関係を保っていくこと、想いや言葉には力があることを大人が体感し継承していくことがE S Dに繋がることであると、より具体的に伝わる形にしていくという視点で、E S D活動を行っているのは全国でもまれで、この事業が日本中に広まれば、愛と平和に満ちた健全な人間関係の普及ができ、持続可能な社会が創造されるという確かな展望をもち、コミュニケーション能力の欠如が起因して生きづらくなっている心の病・虐待・いじめ・引きこもり・自殺など深刻化される現代の日本の社会問題が解消できるよう今後も活動していく。

加えて自分と他者を慈しみ、今を大切に生きる力は世界規模の一難事を乗り越えていく大きな力となった体感が広まると他の岡山の地域から全国の持続可能な社会づくりに貢献できる。

- ・ E S D活動を実際に行っている人たち、E S Dの普及活動をしている人たち、岡山市職員（E S D推進課）の人たちに参加していただくには、どのように工夫すればよいか、今回も参加がなかったので今後の課題である。E S Dプロジェクト参加団体の人達に关心を持ってもらい積極的に多くの人に参加していただきたい。
- ・ 教育機関（学校関係、幼稚園、保育園等）、行政機関に、より広めていきたい。
- ・ 人間関係が人格や人生の形成の基盤であり、社会の基盤でもあるという根本、人間関係が改善されると現代のあらゆる問題が解決することを多くの人に気付いてもらえるような活動を展開していく。
- ・ 日本人らしいE S Dの活動を、岡山から世界へ向けて発信していく。
- ・ 誰一人も取り残さず、愛と幸せの実感ができ、生命を慈しみに今を大切に生きようと思える心になっている。